研究課題名	皮膚疾患における炎症細胞、および関連タンパク質発現の解析
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科皮膚科学　教授　田中　暁生
研究期間	2019年12月17日(許可日）～2026年12月31日

対象者

2015年1月1日～2026年12月末日の間に、広島大学病院皮膚科で皮膚生検や皮膚腫瘍摘出術による治療を受けられた成人患者さん。

意義・目的

種々の皮膚疾患において、皮膚の中に現れる細胞や増加する分子には違いがあります。これらの違いを調べ疾患ごとの特徴を解明することで、診断のマーカーになること、新たな治療のターゲットになることが期待できます。

方法

本研究は，患者さんの皮膚の組織を用います。診断・治療のために採取された皮膚組織を用いるので、研究のために新たに皮膚生検を行うことはありません。カルテより年齢、性別、疾患名を抽出しますが、個人を特定できる情報（氏名、生年月日、電話番号、住所など）は用いません。（試料・情報は対象者を識別できないように個人情報を加工し個人を特定できない状態にして研究に用います。）

利用開始予定日：本学における実施許可日（2019年12月17日）

共同研究機関

なし（本学単独研究のため、他機関へ試料・情報の提供は行いません）

試料・情報の管理責任者

広島大学　教授　田中　暁生

個人情報の保護について

試料・情報につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。

研究に試料・情報を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。

問合せ・苦情等の窓口

〒734-8551　広島市南区霞1-2-3

Ｔｅｌ：082-257-5478

広島大学病院皮膚科　教授　田中暁生